

石川工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	課題演習
科目基礎情報					
科目番号	18390	科目区分	専門 / 必修		
授業形態		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	建築学科	対象学年	4		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	指導教員が指示する。				
担当教員	建築学科 全教員				
到達目標					
1. 進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。 2. 専門分野での基礎知識・技術を習得する。 3. 演習成果をわかりやすくまとめることができる。 4. 自らの研究すべき課題を設定することができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	課題に取り組み、意見等を交換することができる。	課題に取り組み、意見等を交換することができない。		
評価項目2	専門分野での知識・技術を習得する。	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	専門分野での基礎知識・技術を習得できていない。		
評価項目3,4	演習成果をわかりやすくまとめることができる。自らの研究すべき課題を設定することができる。	演習成果をまとめることができる。自らの研究すべき課題を設定することができる。	演習成果をまとめることができない。自らの研究すべき課題を設定することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
本科学習目標 1 本科学習目標 2 本科学習目標 4 創造工学プログラム B1専門(建築学)					
教育方法等					
概要	興味ある分野に関して学生自らが意欲的・実践的に行動し、指導教員のもと、これまでに学習した知識を基盤に各自のものづくりや建築的課題を探索するための演習を行い、自らの考えを正しく表現してまとめあげる。また、5年次の卒業研究テーマ選択の指針とするとともに、卒業研究を進めるための基礎知識を深める。				
授業の進め方・方法	【事前事後学習など】 定期試験の代わりに演習レポートを課す。【関連科目】 建築学科全科目				
注意点	【評価方法・評価基準】 配属研究室教員による、研究室演習課題への取り組み方および演習レポートの内容の評価 (70%) 発表会におけるまとめ方および発表状況の評価 (30%) 「成績の評価基準として60点以上を合格とする。」 【その他の履修上の注意事項や学習上の助言】 指導教員との打合せを怠らないこと。 草案・レポート等は必ず提出すること。 学外コンテストや学外行事への参加を課題とする場合がある。				
テスト					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・研究室配属	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	
		2週	課題演習 1	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	
		3週	課題演習 2	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	
		4週	課題演習 3	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	
		5週	課題演習 4	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		6週	課題演習 5	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		7週	課題演習 6	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		8週	課題演習 7	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
	2ndQ	9週	課題演習 8	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		10週	課題演習 9	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		11週	課題演習 10	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		12週	課題演習 11	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		13週	課題演習 12	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		14週	前期活動まとめ	演習成果をわかりやすくまとめることができる。	
		15週	前期復習	演習成果をわかりやすくまとめることができる。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	課題演習 13	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	
		2週	課題演習 14	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	
		3週	課題演習 15	進んで課題に取り組み、意見等を交換することができる。	
		4週	課題演習 16	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		5週	課題演習 17	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	
		6週	課題演習 18	専門分野での基礎知識・技術を習得する。	

4thQ	7週	課題演習19	専門分野での基礎知識・技術を習得する。
	8週	課題演習20	専門分野での基礎知識・技術を習得する。
	9週	課題演習21	専門分野での基礎知識・技術を習得する。
	10週	課題演習22	自らの研究すべき課題を設定することができる。
	11週	課題演習23	自らの研究すべき課題を設定することができる。
	12週	課題演習24	自らの研究すべき課題を設定することができる。
	13週	課題演習25	自らの研究すべき課題を設定することができる。
	14週	後期活動まとめ	演習成果をわかりやすくまとめることができる。
	15週	後期復習	演習成果をわかりやすくまとめることができる。
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	30	0	0	70	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	30	0	0	70	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0